

2023年5月29日

学校法人栗原学園
理事長 谷澤 満 殿

やまた幼稚園
園長 西山 麻奈美

2022年度の幼稚園の教育活動その他の運営の状況について自己評価を実施いたしましたので下記の通りご報告いたします。

記

1 評価項目

2022年度においては、重点目標及び目標達成のための遂行方法を次のように設定しました。

目標	遂行方法
*CS調査「英語を身につけられる幼稚園や保育園を探しているけど、良いところを知らないか」と尋ねられた場合、当園を薦めたいかの質問項目においてそう思うが60% (推薦意向)	<ul style="list-style-type: none">・ 保護者会の開催・ 新カリキュラムの導入・ 講演会の開催(6月、9月)・ Campの実施・ アプリを活用したAssessmentの実施・ 職員配置の適正化・ Yamata festivalの開催・ 劇団四季観劇及び協働的な学びを展開する活動と発表・ 運動遊び研修に基づく指導計画の立案・ 英語教員の模擬授業・ 職員の英語力を推進・ 園児の英語力向上に向けたSpeechの強化・ 職員採用の強化

*Customer Satisfactionの略。保護者アンケートと同義。

2 自己評価

2022年度の自己評価に関連する活動の実施状況は次の通りです。

	自己評価に関する活動	保護者アンケート(*2)
通年	毎朝の輪読 毎月各部門の進捗管理	
2022年4月	上期目標項目の設定 人事面談 上期キャリアアチーブメントシート(*1)の作成	
5月	遂行方法について月次進捗管理	
6月	遂行方法について月次進捗管理	
7月	遂行方法について月次進捗管理	
8月	遂行方法について月次進捗管理	
9月	遂行方法について月次進捗管理 CS調査実施及び結果分析と評価(*2)	保護者アンケート実施
10月	上期キャリアアチーブメントシート提出 下期目標項目の設定 人事面談 下期キャリアアチーブメントシートの作成	保護者アンケートの分析及び評価と改善を幼稚園mtgで全職員に共有
11月	遂行方法について月次進捗管理	
12月	遂行方法について月次進捗管理 保護者面談で推薦意向が低い方の回答分析	個人面談で違うと答えた方と意思の疎通
2023年1月	遂行方法について月次進捗管理	
2月	遂行方法について月次進捗管理	
3月	CS調査実施及び結果分析と評価	保護者アンケート実施
4月	下期キャリアアチーブメントシート提出 下期ワークショップ(*2) 2022年度上期目標項目の設定 人事面談 上期キャリアアチーブメントシートの作成	保護者アンケートの分析及び評価と改善
5月	設置者へ報告の提出(*3)	

*1 幼稚園全体、学年ごとの目標が設定された上で、各人毎の目標項目および遂行方法が設定される。目標の難易度、達成などは、人事考課における参照指標として用いられる。

*2 CS調査の結果を踏まえて、今後の改善方策について検討を行う。

*3 理事会および評議員会において提出する事業報告書の添付書類となる。

3 結果

全体結果及び各学年の結果

目標		上期	下期
推薦意向	園全体	35.4%	38%
	3歳	44%	41%
	4歳	32%	32%
	5歳	26%	25%

全体結果の内訳（1歳児から5歳児）

	その通り	どちらかとい えばその通り	どちらともい えない	どちらかとい えば違う	違う
推薦意向	38%	39%	14%	3%	4%

コメント

- ・問題が起きた時、確実に自分で考えて意見を述べ行動する姿が増えたと実感しています。
- ・チャレンジして自分で考えて行動することがだいぶ増え、自信や勇気も身に付いたように感じます。自分でやりたい！という気持ちが強くなったので、頼らずに行動するようになり、大きな成長を感られる1年でした
- ・分からない事を図鑑で調べたり、困難に直面した際に最善策を考える姿があったりと、主体性のある行動には感心しております。

このほか保護者からは発表会などで「人前で発表する事は苦手なのですが、自尊心が育ってるのか、人前で臆する事なく、自分から発表会してる姿を見て成長してると思いました。」「先生が子供達の意見を傾聴し、子供達の意見を尊重し話し合いを大切にしている様子がとてもよく伝わります。」などのコメントが寄せられました。

4 改善方策

昨年度の改善方策として、2022年度はコロナ禍でも成り立つ「子どもたちの成長の可視化」を目指し、アプリを活用し個別に英語活動の様子をフィードバックをしました。そのほかにも保護者会の再開や講演会の開催、保育参観のリアル開催、発表会の観客動員など、子どもの成長実感いただける場を提供してきました。幼稚園全体の推薦意向は、「どちらかといえばその通り」を含めると77%になりました。「その通り」の回答が向上するよう、問題意識を持ち改善に努めて参ります。

4.1 理念の浸透に向けて

当園の方針に掲げる「自分で考え行動し、世界で活躍できる創造的な人財の育成」に関して、その姿を引き出す活動とそのねらいを明確にするよう、既存の情報発信に加えて新たにワークショップを定期的で開催して保護者への情報提供、目標の共通認識に努めます。

4.2 理念の実現に向けて

教育活動では、子ども同士が英語で対話する活動を増やしていきます。子どもが実生活で英語を話す様子が見られるよう活動を見直していきます。

「チャレンジングラーニング」のプログラムを定着させていきます。「自信」「誠意」「忍耐力」の3つの目標を柱として、IBのユニット活動に関連させていきます。教員が実践を評価する機会を定期的に設定し、エビデンスを保護者に配信します。また、心身と脳の成長発達を促す「運動遊び」を年齢別の運動遊びプログラムとして組み立て、体系的にカリキュラムを構築します。

4.3 理念の理解に向けて

hugnoteでは写真だけでなく、ショートムービーを配信して、日常の子どもの姿を保護者に共有します。また、保護者が参観できる機会をIBのユニットに関連させて提供していき、当園の取組による成長発達への理解と子育て満足度を向上させ、推薦意向の向上に繋がります。

(参考) 現在の情報発信の方法

伝達の間	発行頻度	担当	配布物、開示資料等
オンライン オリエンテーション	年1回	園長 主任	園のしおり及び映像配信
hugnote配信	年1回	園長 主任 学年リーダー	園のしおり 園及びクラスの取組
hugnote配信	毎日	各担任 英語教員	活動報告
YouTubeで配信	学期毎	各担任 英語教員	教材紹介、活動、職員紹介
各お便り	毎月	園長 主任 各担任 栄養士 看護師	月の予定及び連絡事項 給食だより 保健だより
参観(Zoom)	5月	各担任	
New保護者会(Zoom)	6月	各担任	ワークショップ
New 講演会	6月 9月	園長 ゲスト	
参観	10月 2月	各担任	
個人面談(Zoom)	4月 7月 12月	各担任	発達指標 ポートフォリオ
運動会	10月	各担任	メイキングビデオ プログラム お便り
発表会	3月	各担任	メイキングビデオ プログラム

以上